様式第６号その１（第５条関係）

令和8年 4月 9日

（あて先）三鷹市議会議長

会　派　名
三鷹市議会自民クラブ

代表者氏名　加藤こうじ

政務活動費実績報告書

令和７年４月１日付け７三議第10号で交付決定を受けた令和７年度分の政務活動費に係る収入、支出等に関する実績を、三鷹市議会政務活動費の交付に関する条例第６条の規定により、下記のとおり報告します。

記

１　交付決定を受けた額　　2,268,000 円

２　調査研究の成果及び収支決算書
別紙のとおり



様式第６号その２（第５条関係）

調査研究の成果及び収支決算書

１　調査研究の成果

別紙のとおり

２　収支決算書

(1)　収　　入

項　　目	金　　額　（円）	説　　明
１　政務活動費	2,268,000	政務活動費　2,268,000円 （27,000円*12ヶ月*7人）
２　その他の収入	0	
計	2,268,000	

(2)　支　　出

項　　目	金　　額　（円）	説　　明
１　研究研修費	2,200	上級救命　再講習
２　調 査 旅 費	1,357,086	会派視察旅費等
３　資料作成費	0	
４　資料購入費	173,470	D-file、ゼンリン地図
５　広　報　費	488,140	会派活動報告書、印刷、ポスティング
６　広　聴　費	0	
７　事　務　費	130,738	事務用品、コピー代等
計	2,151,634	

差引額（収入－支出）　　116,366　円　（残額分　116,366　円は市へ返還）

調査研究の成果

三鷹市議会自民クラブは7人の議員で構成されています。会派として積極的な議会活動を行うとともに、政務活動費を活用して意欲的な調査研究を実施しています。その主な成果は次のとおりです。

〇広報活動

自民クラブという会派の考え方や三鷹市政の様子を市民に広く知っていただくため、会派の会報（広報紙）を発行して広報活動を行いました。
会派広報紙は市内全戸にポスティングを行い、また各議員がそれぞれ知人等に配布いたしました。
今後も会派広報紙や各自の自己負担による各議員のホームページやSNS、活動報告等により、会派としての情報発信を行い、広く市民に三鷹市議会自民クラブを理解して頂けるよう努め、三鷹市政を注視し、広く市民のための活動をしてまいります。

〇視察研修について

令和7年7月、北海道旭川市にて「AI技術を活用した配水管の劣化状況調査」について視察。今後さらに増加が見込まれる公共インフラの老朽化対策において、AIを活用することで効率的かつ低コストで取組みを進める手法を学びました。北広島市では「官民連携手法による集客施設誘致を行った先進事例」と「プロスポーツチームと連携したシティプロモーション」について視察。北海道日本ハムファイターズの球団と連携した魅力ある街づくりと教育行政との連携は、三鷹市をホームタウンとしているFC東京との連携でも参考になる事業を学ぶことが出来ました。札幌市では「若者支援総合センター・若者活動センター事業」について視察。三鷹市でも取組みを進めている子ども若者の居場所づくりと不登校対策の参考になる事業を学びました。室蘭市では「廃棄物収集効率化システム『収集しマース』」について視察。AIを活用した効率的なごみ収集の仕組みは、回収作業の人員確保が今後難しくなる将来のごみ収集事業のモデルケースとして参考になる取組みでした。

令和8年2月には長崎県諫早市にて「乳児・妊産婦専用避難所」について視察。各地で頻発する大規模災害において、避難所における女性と子供のプライバシー保護は課題とされており、三鷹市における避難所運営マニュアルの中にも導入を検討する意義がある取組みを学ぶことが出来ました。長与町では「健康ポイント事業（ミックンチケット）」について視察。子育て世代が楽しみながら健康づくりに参加する取組みは将来の医療費抑制の観点からも参考になる事業でした。佐賀県武雄市では「武雄市こども図書館」について視察。官民連携の手法で子供をきっかけとしたユニークな図書館運営は、市内外からの来館者も多く、子育て世代をはじめとするあらゆる世代に選ばれる魅力あるまちづくりを目指すうえで参考になる事業を学ぶことが出来ました。

以上、三鷹市議会自民クラブでは、その調査研究を通し得られたことを、市議会における、「市政に関する一般質問」や「議案審議」、「予算審査」等に十分に活かし、よりよい三鷹市の実現に向けて努力していきたいと考えております。